

暗号資産等現物取引のお客様は 1 ページから 9 ページを、
暗号資産デリバティブ取引のお客様は 10 ページから 21 ページを、
四半期先物取引のお客様は 22 ページから 32 ページをご参照ください。

取引ルール（暗号資産等現物取引） （FTX Japan 用）

本取引ルールは、お客様が、本サービス（利用規約第 2 条において定義される「本サービス」をいいます。）のご利用により行うことができる暗号資産等の取引について、その取引方法や用語の定義等をご理解いただくために説明するものです。

1. 取引チャネル

パソコン、タブレット及びスマートフォン等によりインターネットを利用して当社ウェブサイト又は専用アプリケーションを通じてお取引いただけます。なお、カスタマーサポート経由、メール、お電話でのご注文は承ることができません。

※ 一部携帯端末からのご利用ができないサービスがございます。

2. 取引時間

取引日	取引開始時間	取引終了時間
月曜日～日曜日	午前 9:00	翌日午前 9:00

※ システムメンテナンスの時間を除きます。定期システムメンテナンスの時間については FAQ、臨時メンテナンスについてはお知らせページ、あるいは Twitter などでお知らせします。

※ 必要に応じて取引時間を臨時に変更する場合があります。

3. 取扱暗号資産等

当社では、以下の暗号資産等をお取引いただけます。

- BTC（ビットコイン）
- ETH（イーサリアム）
- XRP（リップル）
- BCH（ビットコインキャッシュ）
- LTC（ライトコイン）

- BAT (ベーシックアテンショントークン)
 - SOL(ソラナ)
 - FTT (FTX トークン)
 - DOT (ポルカドット)
 - ENJ (エンジンコイン)
 - OMG (オーエムジー)
 - DOGE (ドージコイン)
 - AVAX (アバランチ)
 - MKR (メイカー)
 - USD (米ドル) ※
- ※ 法定通貨となります。

4. 取扱い通貨ペア

通貨ペアとは、取引対象となる暗号資産等と法定通貨もしくは暗号資産の組合せをいい、左右並べて表記します。

お客様がお取引可能な通貨ペアは、当社サービスへログインした後の取引画面にてご確認ください。また、通貨ペアごとの各種制限値については、取引概要もあわせてご確認ください。

5. 取引概要

当社が取り扱う暗号資産等現物取引にかかる概要は以下のとおりです。

当社は競争売買方式による価格形成を採用しています。具体的には当社が運営する FTX Japan のいわゆる「板」において、価格優先の原則（売り注文の場合はより値段の低いもの、買い注文の場合はより値段の高いものが優先されます。また、成行注文は価格条件がある注文に優先されます。）および時間優先の原則（価格条件が同じ場合は先に発注した注文が優先します。）に則り、当社に開設したユーザー口座を通じて通貨ペアを取引します。

注文に関する事項

注文種類	成行、指値、逆指値、トレール ※ 詳細は、下記「注文の種類」をご参照ください。
------	--

指値・逆指値・トレール注文の有効期間	無 (Good Till Cancel) 約定又はお客様が取消しするまで、注文は有効です。しかしながら、当社は適切な価格形成の観点から実勢から乖離した注文を削除することがあります。
注文取消	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には取消しを行うことができます。 成行注文の取消しは行うことができません。
注文訂正	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には訂正を行うことができます。 成行注文の訂正は行うことができません。

注文種類

成行注文	価格を指定しない注文方法です。成行の買い注文を出すと、そのときに出ている最も低い価格の売り注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。同様に成行の売り注文の場合は、最も価格が高い買い注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。なお、成行注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します (注 1)。
指値注文	「指定した価格以下になったら買う」又は「指定した価格以上になったら売る」という条件付きの注文です。なお、指値注文の場合には注文の一部のみ約定する場合があります、残りの注文は約定又はお客様が取消しするまで有効です (注 2)。
逆指値 (成行・指値) 注文	「指定した価格以上になったら買う」又は「指定した価格以下になったら売る」という条件付きの成行もしくは指値注文です。 逆指値注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。
利益確定 (成行・指値) 注文	「指定した価格になったら、利益を確定させるために買う又は売る」という条件付きの成行もしくは指値注文です。

トレール注文	<p>トレール注文では、トレール価格は価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従します。</p> <p>価格が有利な方向に動いた場合は、トレール価格は設定していた価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従し、トレール価格を自動修正します。設定した幅の分だけ不利な値動きをした場合は注文が成立します。</p> <p>トレール注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。</p>
TWAP 注文	<p>TWAP 注文では、数量または対価（法定通貨の金額もしくは交換対象の暗号資産の数量）および時間を指定します。これら指定された数量もしくは対価を基準として、最小取引数量以上の数量に分割して、同じく指定した時間内に発注、取引成立を目指す注文方法です。指定した数量分の注文が全て約定するか、指定した時間が経過するか、いずれかの条件が満たされるまで発注が繰り返されます。なお、指定した時間内に全数量が約定しなかった場合、未約定の残数量は失効します。</p>

注文オプション

リトライ	<p>リトライ (Retry Until Filled) 注文は、トリガー成行注文(ストップ成行、利食い、トレイリングストップ)が約定するまで再 試行する 注文方法 です。詳細はヘルプページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4588828882201-%E6%B3%A8%E6%96%87%E7%A8%AE%E9%A1%9E%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6) をご参照ください。</p>
ポストオンリー	<p>ポストオンリー (POST only) 注文は、約定のタイミングでメイカーになる注文のみを実行します。メイカーとして成立する場合は通常の指値注文となりますが、注文板の状況により、テイカーとなる場合、その注文は即時キャンセルされます。</p>
IOC	<p>IOC 注文は約定のタイミングでテイカーになる注文のみを実行します。IOC 注文を発注し、テイカーとして即時約定しない場合、その注文はキャンセルされます。</p>

数量のランダム化	TWAP 注文において、発注数量を分割する際に、都度発注数量を均等ではなくある程度ランダム化した数量で発注します。
----------	---

高度な取引パネルについて

高度な取引パネル	新規指値および成行注文を入れると同時に、買い/売り注文に対しての損益%を指定して利食いまたはストップ注文を一度に発注することを可能にする取引画面です。
----------	---

(注 1)

数量の大きな成行注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定した後、残りの未約定部分は自動的に取消になります。

(注 2)

最良気配値から 2%以上乖離している数量の大きな指値注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定しても全数量が約定しなかった場合、未約定部分はその時点の最良気配値の指値注文として取引板に残ります。

(注 3)

高度な取引パネルからの発注では指値・成行注文と同時に利食い注文およびストップ注文を一度に発注することができますが、これらはそれぞれ独立した注文であり、OCO (One Cancels the Other) および IFD (If Done) 注文ではありません。

注文に関する制限値は以下のとおりです。

USD マーケット

通貨ペア	最小発注数量 (※1)	呼び値 (USD)
BTC/USD	0.0001 BTC	1
ETH/USD	0.001 ETH	0.1
XRP/USD	1 XRP	0.000025
BCH/USD	0.001 BCH	0.01
LTC/USD	0.01 LTC	0.01
BAT/USD	1 BAT	0.000025
SOL/USD	0.01 SOL	0.0025

FTT/USD	0.1 FTT	0.0005
DOT/USD	0.1 DOT	0.001
ENJ/USD	1 ENJ	0.00005
OMG/USD	0.1 OMG	0.0005
DOGE/USD	1 DOGE	0.000005
AVAX/USD	0.1 AVAX	0.0005
MKR/USD	0.001 MKR	0.5

JPY マーケット

通貨ペア	最小発注数量 (※1)	呼び値 (JPY)
BTC/JPY	0.0001 BTC	0.01
ETH/JPY	0.001 ETH	0.01
XRP/JPY	1 XRP	0.01
BCH/JPY	0.001 BCH	0.01
LTC/JPY	0.01 LTC	0.01
BAT/JPY	1 BAT	0.025
SOL/JPY	0.01 SOL	0.01
FTT/JPY	0.1 FTT	0.01
DOT/JPY	0.1 DOT	0.1
ENJ/JPY	1 ENJ	0.05
OMG/JPY	0.5 OMG	0.05
DOGE/JPY	1.0 DOGE	0.00005
AVAX/JPY	0.1 AVAX	0.05
MKR/JPY	0.001 MKR	25
USD/JPY	1 USD	0.01

※最小発注数量未満の売却については、10 米ドル相当を上限とした「少額残高を USD に交換する」機能をご利用ください。

また、以下の注文は発注できません。

(金額に関する制限)

1 回の注文が、板の反対側（売り注文の場合は買い側、買い注文の場合は売り側）に出されている注文金額（値段×数量）の合計の 25%を超える場合
 売り、買いそれぞれの執行中の注文金額合計が 100 万ドル、または 1 日当たりの平均

出来高（金額ベース）の 1%のうちいずれか大きい金額を超える場合

（指値に関する制限）
通貨ペアを対象としたインデックスを基準として計算される「適正価格」から 20%以上乖離している場合

6. スリッページ

スリッページとは、注文受付後の相場変動等により、お客様が指定した価格（＝発注時の画面上の価格）に対する実際の約定価格との間に価格差が発生する場合があります。スリッページは、お客様にとって有利となる場合もあれば、不利となる場合もあります。スリッページは、成行、逆指値、トレールの注文方法に対して、発生する可能性があります。

7. 法定通貨の入出金

(a) 入金

お客様が入金する金銭は日本円に限られ、金銭の預託の方法は当社指定銀行口座への振込入金又は収納代行による入金に限られます。

当社に入金された金銭については、かかる入金を当社が確認した時点でお客様のユーザー口座に反映されるため、当該入金からユーザー口座への反映までの間に、一定のタイムラグが生じる可能性があることにご注意ください。

(b) 出金

お客様が出金する金銭は日本円に限られます。預託された金銭（未約定の買い注文がある場合は相当額を除きます）を出金できます。

但し、出金可能金額が出金にかかる手数料を下回る場合には、お客様は、出金依頼をすることはできません。

出金は、お客様本人名義の預金口座に振り込む方法により行うものとします。合理的な理由に基づき当社が別途通知した場合を除き、金銭の払戻しには、原則として、依頼を受けた後、出金依頼のステータスが処理中となった時点から 2 銀行営業日以内となります。

8. 暗号資産の入出庫

(a) 暗号資産のユーザー口座への入庫

お客様がユーザー口座へ暗号資産を入庫する場合、対象の暗号資産専用のアドレスに送付していただきます。

当社指定の暗号資産アドレスに送付された暗号資産については、当社の営業時間内において、暗号資産の送付を当社が確認した時点でお客様のユーザー口座に反映されるため、暗号資産の送付からユーザー口座への反映までの間に、一定のタイムラグが生じる可能性があることにご注意ください。

(b) 暗号資産のユーザー口座からの出庫

お客様は、ユーザー口座に入庫している暗号資産（いずれも暗号資産関連店頭デリバティブ取引の建玉を除きます。）の全部又は一部を出庫することができるものとします。

お客様がユーザー口座から暗号資産を出庫される場合、取引画面内より出庫依頼を行っていただきます。その後、当社による所定の審査プロセスを経たうえで実際の出庫処理が実行されます。

暗号資産の出庫には原則として、依頼を受けた後、出庫依頼のステータスが処理中となった時点から 1 営業日を要します。

9. 手数料（消費税含む）

以下の手数料は当社の判断により変更されることがあります。

(a) 取引手数料

当社 Web ページ (<https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4491513668377-%E5%90%84%E7%A8%AE%E6%89%8B%E6%95%B0%E6%96%99>) および FAQ においてご確認ください。

(b) 法定通貨（日本円）の入出金に関する手数料

入金：無料

出金：無料

※米ドルでの出金は取扱いしていませんので、当社が提示するレートで両替後の出金となります。

(c) 暗号資産の入出庫に関する手数料

①入庫：無料

②出庫：以下の場合を除き無料

ETH、ERC20 トークン、少額 BTC の出庫についてはネットワークフィー等を考慮して計算にもとづいて手数料が発生します。手数料は出庫の申請時に画面に表示されます。

また、法定通貨の入出金の額が取引量を上回るユーザーに対して、出庫手数料として出庫数量の最大 0.1%の手数料が発生する場合があります。手数料が発生する場合は事前に通知を行います。

※少額 BTC の出庫について

0.01BTC 未満の場合は 1 日 1 回まで無料、以降はブロックチェーンフィーに基づいて計算された出庫手数料が発生します。0.01BTC 以上の場合は BTC の出庫は無料です。

2022 年 4 月 1 日制定
2022 年 4 月 15 日改訂
2022 年 4 月 28 日改訂
2022 年 5 月 27 日改訂
2022 年 6 月 20 日改訂
2022 年 6 月 22 日改訂
2022 年 6 月 30 日改訂
2022 年 7 月 14 日改訂
2022 年 9 月 7 日改訂
2022 年 10 月 13 日改訂

取引ルール（暗号資産関連店頭デリバティブ取引） （FTX Japan 用「パーペチュアル」）

本取引ルールは、お客様が、本サービス（利用規約第 2 条において定義される「本サービス」をいいます。）のご利用により行うことができる暗号資産の取引について、その取引方法や用語の定義等をご理解いただくために説明するものです。

1. 取引チャネル

パソコン、タブレット及びスマートフォン等によりインターネットを利用して当社ウェブサイト又は専用アプリケーションを通じてお取引いただけます。なお、カスタマーサポート経由、メール、お電話でのご注文は承ることができません。

2. 取引時間

取引日	取引開始時間	取引終了時間
月曜日～日曜日	午前 9:00	翌日午前 9:00

※ システムメンテナンスの時間を除きます。定期システムメンテナンスの時間については FAQ、臨時メンテナンスについてはお知らせページ、あるいは Twitter などでお知らせします。

※ 必要に応じて取引時間を臨時に変更する場合があります。

3. 取扱い通貨ペア

通貨ペアとは、取引対象となる暗号資産と法定通貨の組合せをいい、左右並べて表記します。具体的には以下の組合せになります。

- BTC/USD
- ETH/USD
- XRP/USD
- BCH/USD
- SOL/USD
- LTC/USD

- FTT/USD
- BAT/USD
- XLM/USD
- DOT/USD
- ENJ/USD
- OMG/USD
- DOGE/USD
- XEM/USD
- QTUM/USD
- IOST/USD
- XTZ/USD
- AVAX/USD
- MKR/USD
- ETC/USD

金額は、左側の暗号資産 1 単位に対して右側の法定通貨をもって取引するのに必要な金額が表示されます。例えば BTC/USD では、1BTC を売買するのに必要な米ドルの金額で表示されます。

お客様がお取引可能な通貨ペアは、当社サービスへログインした後の取引画面にてご確認ください。また、通貨ペアごとの各種制限値については、取引概要もあわせてご確認ください。

4. 取引概要

パーペチュアルは、暗号資産の取引価格を参照して計算された「インデックス」を原資産とする店頭デリバティブ取引（以下、「暗号資産関連店頭デリバティブ取引」といいます。）であり、概要は以下のとおりです。

当該取引は、事前にお客様が証拠金を当社に預託したうえで、当社が相手方となり取引が成立する相対取引であり、日々一定時間ごとの時価をもって清算、それにとまなない、建玉（ポジション）の持ち値が更新されます。また、取引に係る計算は全て米ドル建ての数値を用いて行われます。

当社は競争売買方式による価格形成を採用しております。具体的には当社が運営する FTX Japan において、価格優先の原則（売り注文の場合はより値段の低いもの、買い注文の場合はより値段の高いものが優先されます。また、成行注文は価格条件がある注文に優先されます。）および時間優先の原則（価格条件が同じ場合は先に発注した注文が優先します。）に則り、当社に開設したユーザー口座を通じて通貨ペアを取引

します。

注文に関する事項は以下のとおりです。

注文種類	成行、指値、逆指値、トレール ※ 詳細は、下記「注文の種類」をご参照ください。
指値・逆指値・ トレール注文の 有効期間	無 (Good Till Cancel) 約定又はお客様が取消しするまで、注文は有効です。しかしながら、当社は適切な価格形成の観点から実勢から乖離した注文を削除することがあります。
注文取消	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には取消しを行うことができます。 成行注文の取消しは行うことができません。
注文訂正	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には訂正を行うことができます。 成行注文の訂正は行うことができません。

注文の種類

成行注文	価格を指定しない注文方法です。成行の買い注文を出すと、そのときに出ている最も低い価格の売り注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。同様に成行の売り注文の場合、最も価格が高い買い注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。部分決済注文、全決済注文、一括決済注文、買建玉一括決済注文、売建玉一括決済注文は、成行注文となります。 なお、成行注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します (注 1)。
指値注文	「指定した価格以下になったら買う」又は「指定した価格以上になったら売る」という条件付きの注文です。なお、指値注文の場合には注文の一部のみ約定する場合があります、残りの注文は約定又はお客様が取消しするまで有効です (注 2)。
逆指値 (成行・指 値) 注文	「指定した価格以上になったら買う」又は「指定した価格以下になったら売る」という条件付きの成行注文です。 逆指値注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。
利益確定 (成行・ 指値) 注文	「指定した利益レベルになったら、利益を確定させるために買う又は売る」という条件付きの成行もしくは指値注文です。

トレール注文	<p>トレール注文では、トレール価格は価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従します。</p> <p>価格が有利な方向に動いた場合は、トレール価格は設定していた価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従し、トレール価格を自動修正します。設定した幅の分だけ不利な値動きをした場合は注文が成立します。</p> <p>トレール注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。</p>
TWAP 注文	<p>TWAP 注文では、数量または対価（法定通貨の金額もしくは交換対象の暗号資産の数量）および時間を指定します。これら指定された数量もしくは対価を基準として、最小取引数量以上の数量に分割して、同じく指定した時間内に発注、取引成立を目指す注文方法です。指定した数量分の注文が全て約定するか、指定した時間が経過するか、いずれかの条件が満たされるまで発注が繰り返されます。なお、指定した時間内に全数量が約定しなかった場合、未約定の残数量は失効します。</p>

注文オプション

リデュースオンリー	<p>リデュースオンリー (Reduce Only) 注文は、ポジションサイズを減らす注文のみを実行します。詳細はヘルプページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4588713908249) をご参照ください。</p>
リトライ	<p>リトライ (Retry Until Filled) 注文は、トリガー成行注文(ストップ成行、利食い、トレイリングストップ)が約定するまで再試行する注文方法です。詳細はヘルプページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4588828882201-%E6%B3%A8%E6%96%87%E7%A8%AE%E9%A1%9E%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6) をご参照ください。</p>
ポストオンリー	<p>ポストオンリー (POST only) 注文は、約定のタイミングでメイカーになる注文のみを実行します。メイカーとして成立する場合は通常の指値注文となりますが、注文板の状況により、テイカーとなる場合、その注文は即時キャンセルされます。</p>

IOC	IOC 注文は約定のタイミングでテイカーになる注文のみを実行します。IOC 注文を発注し、テイカーとして即時約定しない場合、その注文はキャンセルされます。
数量のランダム化	TWAP 注文において、発注数量を分割する際に、都度数量を均等ではなくある程度ランダム化した数量で発注します。

高度な取引パネルについて

高度な取引パネル	新規指値および成行注文を入れると同時に、買い/売り注文に対しての損益%を指定して利食いまたはストップ注文を一度に発注することを可能にする取引画面です。
----------	---

(注 1)

数量の大きな成行注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定した後、残りの未約定部分は自動的に取消になります。

(注 2)

最良気配値から 2%以上乖離している数量の大きな指値注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定しても全数量が約定しなかった場合、未約定部分はその時点の最良気配値の指値注文として取引板に残ります。

(注 3)

高度な取引パネルからの発注では指値・成行注文と同時に利食い注文およびストップ注文を一度に発注することができますが、これらはそれぞれ独立した注文であり、OCO (One Cancel the Other)および IFD (If Done) 注文ではありません。

注文に関する制限値は以下のとおりです。

通貨ペア	最小発注数量 (※ 1)	呼び値 (USD)
BTC/USD	0.0001 BTC	1
ETH/USD	0.001 ETH	0.1

XRP/USD	1 XRP	0.000025
BCH/USD	0.001 BCH	0.01
SOL/USD	0.01 SOL	0.0025
LTC/USD	0.01 LTC	0.01
FTT/USD	0.1 FTT	0.0005
BAT/USD	1 BAT	0.000025
XLM/USD	1 XLM	0.000025
DOT/USD	0.1 DOT	0.001
ENJ/USD	1 ENJ	0.00005
OMG/USD	0.1 OMG	0.0005
DOGE/USD	1.0 DOGE	0.000005
XEM/USD	1 XEM	0.000005
QTUM/USD	0.1 QTUM	0.001
IOST/USD	10 IOST	0.000005
XTZ/USD	0.001 XTZ	0.0001
AVAX/USD	0.1 AVAX	0.001
MKR/USD	0.001 MKR	0.5
ETC/USD	0.1 ETC	0.0005

以下の注文は発注できません。

(金額に関する制限)

1回の注文が、板の反対側（売り注文の場合は買い側、買い注文の場合は売り側）に出されている注文金額（値段×数量）の合計の2%を超える場合
 売り、買いそれぞれの執行中の注文金額合計が500万ドル、または1日当たりの平均出来高（金額ベース）の5%のうちいずれか大きい金額を超える場合

(指値に関する制限)

通貨ペアを対象としたインデックスを基準として計算される「適正価格」から20%以上乖離している場合
 注文価格が直近5分間のインデックスの平均値から10%以上離れている場合
 注文内容から算出されたプレミアム（指値-インデックス価格）の絶対値が、市場の直近5分間の平均プレミアム絶対値より5%以上大きい場合

5. スリッページ

スリッページとは、注文受付後の相場変動等により、お客様が指定した価格（＝発注時の画面上の価格）に対する実際の約定価格との間に価格差が発生する場合をいいます。スリッページは、お客様にとって有利となる場合もあれば、不利となる場合もあります。

す。スリッページは、成行、逆指値、トレールの注文方法に対して、発生する可能性があります。

6. 暗号資産関連店頭デリバティブ取引に関する用語とルール

当社における暗号資産関連店頭デリバティブ取引（レバレッジ取引）は、お客様が当社に証拠金を預託することで証拠金以上の金額の取引を行うことができます。この取引

では、現物の暗号資産が売買されることはなく、決済は建玉と現在のパーペチュアルの価格差等を授受する差金決済となります。

(a) 取引関係

インデックス	<p>パーペチュアルの原資産で、取引所での暗号資産の市場価格に基づいて計算されます。基本的には、構成するすべての市場価格の単純平均ですが、市場データの不備や流動性の低い場合の異常な価格による影響を軽減するため、それぞれの市場価格は、全体の中央値から 30 ベーシスポイントの乖離を上限として補正して計算されます。</p> <p>インデックスは 5 秒ごとに計算されます。仮にひとつの市場価格がなんらかの理由で利用できない場合、当該市場価格は計算から除外されますが、仮に、すべての市場価格の取得が出来ない場合は、その時点からインデックスは固定とします。</p> <p>詳細はこちらをご参照ください。</p> <p>(https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4606220695705-%E3%83%91%E3%83%BC%E3%83%9A%E3%83%81%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%81%A8%E3%81%AF-)</p>
新規	<p>新規注文の際は、あらかじめ証拠金を当社へ入金していただく必要があります。注文可能数量は「証拠金関係」に定める実質証拠金の範囲内となります。</p>
反対売買	<p>建玉に対する手じまいの取引で、反対売買を行わない場合、残った建玉は自動的に翌取引日に繰り越します。</p> <p>パーペチュアルには決済期限はありませんが、当社の判断により決済期限を設定する場合があります。</p>

建玉 (ポジション)	反対売買されずに残っている契約総数を指します。 店頭デリバティブ取引の買いについては「買い建玉」もしくは「ロング・ポジション」、売りについては「売り建玉」もしくは「ショート・ポジション」と呼びます。
レバレッジ倍率	預託された証拠金に対して、以下を基準に当社が定める倍率が適用されます。 個人のお客様：2 倍 法人のお客様：当社が計算した倍率 現在の適用倍率は当社 Web ページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/5284022358809) および FAQ でご確認ください。
プレミアムおよびディスカウント	パーペチュアルの価格とインデックス価格の差額。 プレミアムはプラス (パーペチュアルの価格がインデックスを上回っている状態) ディスカウントはマイナス (パーペチュアルの価格がインデックスを下回っている状態)
資金調達手数料 (ファンディング ペイメント)	1 時間毎に以下のように計算され確定します。 資金調達手数料 = 建玉×資金調達率 (ファンディングレート) 資金調達率 (ファンディングレート) = TWAP(マーク価格 - インデックス価格)/インデックス価格)/24 ※TWAP =過去 1 時間の加重平均価格 プレミアムの場合は、ロング側がショート側に対して支払い、ディスカウントの場合はショート側がロング側に対して支払います。
損益	未決済の建玉に対して、現在のパーペチュアルの価格をもとにして日々計算され、口座に反映されます。

(b) 証拠金関係

預託金	暗号資産関連デリバティブ取引を希望されたユーザー口座に預託されている残高。証拠金としての取扱いは米ドルと日本円、および暗号資産となります。
-----	---

純資産（実預託額）	預託金に建玉による損益を合算、さらに既存のレバレッジ注文と現物の買い注文（かかる手数料等を含みます）を考慮して預託金から差し引いた金額となります。
掛目	暗号資産を預託証拠金にする場合、当社が定める「掛目」を現在レートに掛け合わせた金額が、暗号資産の評価額となります。現在の掛目は当社取扱い暗号資産において一律 50%です。
維持証拠金 （約定時必要預託額および維持必要預託額）	建玉を維持するために必要な預託金 個人のお客様：約定価格×約定数量の 50% 法人のお客様：約定価格×約定数量に上記レバレッジ倍率にもとづいて算出した金額
証拠金維持率	維持証拠金に対する純資産の割合です。
追加証拠金（追証）	証拠金維持率が 100%を下回ると、ご登録いただいたメールアドレス宛にその旨を通知いたします。 ※ アラートの通知は、お客様の建玉管理の参考としていただくためにお送りしますが、システム上の技術的な理由や相場の急激な変動などで送信が遅れる場合、あるいはまったく送信されない場合もありますのでご注意ください。そのような場合をあらかじめ想定していただき、常日頃から十分な余裕をもってお取引くださいますようお願いいたします。なお、技術的な理由や相場の急激な変動などで送信が遅れるもしくは送信されない場合でも、当社は一切の責任を負わないものとします。 ※ アラート率は、当社の判断により変更する場合があります。 なお、毎取引日の日本時間午前 9:00 において純資産が計算されます。この時点で純資産が維持証拠金を下回っている場合、追加証拠金（追証）が発生します。
ロスカットレベル	建玉の評価損により、純資産が以下の金額を下回った場合は、以下の説明のロスカットが発生します。 （個人のお客様） 維持証拠金の 20% （法人のお客様） 維持証拠金の 20%、もしくは約定価格×約定数量の 4%のいずれか大きい方

(c) 追加証拠金（追証）について

追証が発生した銀行営業日（銀行営業日でない場合は直近の銀行営業日）から起算して2 銀行営業日以内で当社が定める期限（日本時間午前 9：00）までに、追加の日本円の入金や建玉の決済等の処理を行うことで純資産を維持証拠金以上まで回復させる必要があります。それまでは新規のレバレッジ取引や現物の買い注文の発注、および出金は出来ません。なお、追加証拠金発生後、相場の変動等によりお客様の証拠金維持率が100%以上となったとしても、追加証拠金の解消に必要な金額分が充当されない限り追加証拠金の解消とはなりません。

上記の期限までに追加証拠金が解消されていなかった場合、また、たとえ期限前であっても純資産がロスカットレベルを下回った場合は、その時点で強制決済等（ロスカット）が行われます。具体的には、まず最初に執行中注文が取消され、それでも追加証拠金の解消に必要な金額に足りない場合、損失の大きい建玉から追加証拠金の不足分を充当するまで成行で決済します。

(d) ロスカットについて

純資産がロスカットレベルを下回った場合、未約定の注文のキャンセルや強制的に反対売買して決済することにより損失の拡大を防止する措置です。

※ ロスカットにおける未約定の注文のキャンセルは、成行、逆指値、トレール注文には実行されません。

ロスカットの取引価格は市場価格によって決まるため、決済が完了するまで損失額は確定しません。具体的には、相場状況が急変した場合等により、ロスカット発生時点の市場価格から大きく乖離して約定することがあり、預託された金額を超える損失が発生することがあります。

システム障害等の原因により、ロスカットが行われなかった場合、想定以上の損失が発生し、あるいはお客様が当社に預託した金額を上回る損失が発生するおそれがありますが、このような場合でも当社は損失を賠償する責任を負いません。

上記のように、ロスカットおよびその他の理由により不足額が発生したにもかかわらず、お客様からの不足額を充当する入金が確認できない場合、当社がお客様から預託された全ての金銭又は暗号資産の引出しを差し止めること、当社の裁量において暗号資産の金銭への換価等の措置を講じること、これら措置にかかる費用等を差し引いたうえで不足額に充当すること、措置後もさらに不足に残額がある場合は速やかに当社に支払うことを異議なく承諾するものとします。

(e) 建玉の保有方法

パーペチュアルでは両建てはできません。

(f) 建玉の上限

お客様の口座の内容（建玉の保有状況や証拠金残高等）、商品や市況（通貨ペアの特性や流動性およびボラティリティ等）を考慮した計算にもとづいて自動的に適用され、この上限値を超えた発注はできません。

7. 法定通貨の入出金

(a) 入金

お客様が入金する金銭は日本円に限られ、金銭の預託の方法は当社指定銀行口座への振込入金又は収納代行による入金に限られます。

当社に入金された金銭については、かかる入金を当社が確認した時点でお客様のユーザー口座に反映されるため、当該入金からユーザー口座への反映までの間に、一定のタイムラグが生じる可能性があることにご注意ください。

(b) 出金

預託された金銭のうち、純資産から維持証拠金を除いた金額（以下「出金可能金額」といいます。）の全部又は一部を出金できます。

※米ドルでの出金は取扱いしていませんので、当社が提示するレートで両替後の出金となります。

但し、出金可能金額が出金にかかる手数料を下回る場合には、お客様は、出金依頼をすることはできません。また、出金後の相場状況によって、追証やロスカットが発生する可能性がありますのでご注意ください。

出金は、お客様本人名義の預金口座に振り込む方法により行うものとします。合理的な理由に基づき当社が別途通知した場合を除き、金銭の払戻しには、原則として、依頼を受けた後、出金依頼のステータスが処理中となった時点から 2 銀行営業日以内となります。

8. 手数料（消費税含む）

(a) 取引手数料

当社 Web ページ (<https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4491513668377-%E5%90%84%E7%A8%AE%E6%89%8B%E6%95%B0%E6%96%99>) および FAQ においてご確認ください。

(b) 法定通貨（日本円）の入出金の手数料

入金：無料

出金：無料

(c) 暗号資産の入出庫に関する手数料

①入庫：無料

②出庫：以下の場合を除き無料

ETH、ERC20 トークン、少額 BTC の出庫についてはネットワークフィー等を考慮して計算にもとづいて手数料が発生します。手数料は出庫の申請時に画面に表示されます。

また、法定通貨の入出金の額が取引量を上回るユーザーに対して、出庫手数料として出庫数量の最大 0.1%の手数料が発生する場合があります。手数料が発生する場合は事前に通知を行います

※少額 BTC の出庫について

0.01BTC 未満の場合は 1 日 1 回まで無料、以降はブロックチェーンフィーに基づいて計算された出庫手数料が発生します。0.01BTC 以上の場合は BTC の出庫は無料です。

2022 年 4 月 1 日制定

2022 年 4 月 28 日改訂

2022 年 5 月 27 日改訂

2022 年 6 月 22 日改訂

2022 年 6 月 30 日改訂

2022 年 7 月 20 日改訂

2022 年 8 月 4 日改訂

2022 年 9 月 7 日改訂

2022 年 10 月 13 日改訂

取引ルール（暗号資産関連店頭デリバティブ取引） （FTX Japan 用「四半期先物」）

本取引ルールは、お客様が、本サービス（利用規約第 2 条において定義される「本サービス」をいいます。）のご利用により行うことができる暗号資産の取引について、その取引方法や用語の定義等をご理解いただくために説明するものです。

1. 取引チャネル

パソコン、タブレット及びスマートフォン等によりインターネットを利用して当社ウェブサイト又は専用アプリケーションを通じてお取引いただけます。なお、カスタマーサポート経由、メール、お電話でのご注文は承ることができません。

2. 取引時間

取引日	取引開始時間	取引終了時間
月曜日～日曜日	午前 9:00	翌日午前 9:00

※ システムメンテナンスの時間を除きます。定期システムメンテナンスの時間については FAQ、臨時メンテナンスについてはお知らせページ、あるいは Twitter などでお知らせします。

※ 必要に応じて取引時間を臨時に変更する場合があります。

3. 取扱い通貨ペア

通貨ペアとは、取引対象となる暗号資産と法定通貨の組合せをいい、左右並べて表記します。具体的には以下の組合せになります。

- BTC/USD
- ETH/USD
- XRP/USD
- SOL/USD
- AVAX/USD
- LTC/USD

- DOT/USD
- BCH/USD
- DOGE/USD
- OMG/USD

金額は、左側の暗号資産 1 単位に対して右側の法定通貨をもって取引するのに必要な金額が表示されます。例えば BTC/USD では、1BTC を売買するのに必要な米ドルの金額で表示されます。

お客様がお取引可能な通貨ペアは、当社サービスへログインした後の取引画面にてご確認ください。また、通貨ペアごとの各種制限値については、取引概要もあわせてご確認ください。

4. 取引概要

四半期先物は、暗号資産の取引価格を参照して計算された「インデックス」を原資産とする店頭デリバティブ取引（以下、「暗号資産関連店頭デリバティブ取引」といいます。）であり、概要は以下のとおりです。

当該取引は、事前にお客様が証拠金を当社に預託したうえで、当社が相手方となり取引が成立する相対取引であり、日々一定時間ごとの時価をもって清算、それにともない、建玉（ポジション）の持ち値が更新されます。また、取引に係る計算は全て米ドル建ての数値を用いて行われます。

当社は競争売買方式による価格形成を採用しております。具体的には当社が運営する FTX Japan において、価格優先の原則（売り注文の場合はより値段の低いもの、買い注文の場合はより値段の高いものが優先されます。また、成行注文は価格条件がある注文に優先されます。）および時間優先の原則（価格条件が同じ場合は先に発注した注文が優先します。）に則り、当社に開設したユーザー口座を通じて通貨ペアを取引します。

注文に関する事項は以下のとおりです。

注文種類	成行、指値、逆指値、トレール ※ 詳細は、下記「注文の種類」をご参照ください。
指値・逆指値・トレール注文の有効期間	無 (Good Till Cancel) 約定又はお客様が取消するまで、注文は有効です。しかしながら、当社は適切な価格形成の観点から実勢から乖離した注文を削除することがあります。

注文取消	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には取消しを行うことができます。 成行注文の取消しは行うことができません。
注文訂正	お客様が発注された指値・逆指値・トレール注文は、約定するまでの状態の場合には訂正を行うことができます。 成行注文の訂正は行うことができません。

注文の種類

成行注文	価格を指定しない注文方法です。成行の買い注文を出すと、そのときに出ている最も低い価格の売り注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。同様に成行の売り注文の場合は、最も価格が高い買い注文から順番に注文数量に応じて注文が成立します。部分決済注文、全決済注文、一括決済注文、買建玉一括決済注文、売建玉一括決済注文は、成行注文となります。 なお、成行注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します(注1)。
指値注文	「指定した価格以下になったら買う」又は「指定した価格以上になったら売る」という条件付きの注文です。なお、指値注文の場合には注文の一部のみ約定する場合があります、残りの注文は約定又はお客様が取消しするまで有効です(注2)。
逆指値(成行・指値)注文	「指定した価格以上になったら買う」又は「指定した価格以下になったら売る」という条件付きの成行注文です。 逆指値注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。
利益確定(成行・指値)注文	「指定した利益レベルになったら、利益を確定させるために買う又は売る」という条件付きの成行もしくは指値注文です。
トレール注文	トレール注文では、トレール価格は価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従します。 価格が有利な方向に動いた場合は、トレール価格は設定していた価格幅、またはパーセント幅を保ったまま追従し、トレール価格を自動修正します。設定した幅の分だけ不利な値動きをした場合は注文が成立します。 トレール注文は、FAK (Fill And Kill) のため、一部約定した場合、未約定の残数量は失効します。

TWAP 注文	<p>TWAP 注文では、数量または対価（法定通貨の金額もしくは交換対象の暗号資産の数量）および時間を指定します。これら指定された数量もしくは対価を基準として、最小取引数量以上の数量に分割して、同じく指定した時間内に発注、取引成立を目指す注文方法です。指定した数量分の注文が全て約定するか、指定した時間が経過するか、いずれかの条件が満たされるまで発注が繰り返されます。なお、指定した時間内に全数量が約定しなかった場合、未約定の残数量は失効します。</p>
---------	---

注文オプション

リデュースオンリー	<p>リデュースオンリー (Reduce Only) 注文は、ポジションサイズを減らす注文のみを実行します。詳細はヘルプページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4588713908249) をご参照ください。</p>
リトライ	<p>リトライ (Retry Until Filled) 注文は、トリガー成行注文(ストップ成行、利食い、トレイリングストップ)が約定するまで再試行する注文方法です。詳細はヘルプページ (https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4588828882201-%E6%B3%A8%E6%96%87%E7%A8%AE%E9%A1%9E%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6) をご参照ください。</p>
ポストオンリー	<p>ポストオンリー (POST only) 注文は、約定のタイミングでメイカーになる注文のみを実行します。メイカーとして成立する場合は通常の指値注文となりますが、注文板の状況により、テイカーとなる場合、その注文は即時キャンセルされます。</p>
IOC	<p>IOC 注文は約定のタイミングでテイカーになる注文のみを実行します。IOC 注文を発注し、テイカーとして即時約定しない場合、その注文はキャンセルされます。</p>
数量のランダム化	<p>TWAP 注文において、発注数量を分割する際に、都度数量を均等ではなくある程度ランダム化した数量で発注します。</p>

高度な取引パネルについて

高度な取引パネル	新規指値および成行注文を入れると同時に、買い/売り注文に対しての損益%を指定して利食いまたはストップ注文を一度に発注することを可能にする取引画面です。
----------	---

(注 1)

数量の大きな成行注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定した後、残りの未約定部分は自動的に取消になります。

(注 2)

最良気配値から 2%以上乖離している数量の大きな指値注文は、最良気配値から 2%以内の対当する指値注文の全てと約定しても全数量が約定しなかった場合、未約定部分はその時点の最良気配値の指値注文として取引板に残ります。

(注 3)

高度な取引パネルからの発注では指値・成行注文と同時に利食い注文およびストップ注文を一度に発注することができますが、これらはそれぞれ独立した注文であり、OCO (One Cancel the Other) および IFD (If Done) 注文ではありません。

注文に関する制限値は以下のとおりです。

通貨ペア	最小発注数量 (※1)	呼び値 (USD)
BTC/USD	0.001 BTC	1
ETH/USD	0.001 ETH	0.1
XRP/USD	1 XRP	0.000025
SOL/USD	0.01 SOL	0.0025
AVAX/USD	0.1 AVAX	0.001
LTC/USD	0.01 LTC	0.01
DOT/USD	0.1 DOT	0.001
BCH/USD	0.001 BCH	0.01
DOGE/USD	1.0 DOGE	0.000005
OMG/USD	0.1 OMG	0.0005

以下の注文は発注できません。

(金額に関する制限)

1 回の注文が、板の反対側（売り注文の場合は買い側、買い注文の場合は売り側）に出されている注文金額（値段×数量）の合計の 2%を超える場合
売り、買いそれぞれの執行中の注文金額合計が 500 万ドル、または 1 日当たりの平均出来高（金額ベース）の 5%のうちいずれか大きい金額を超える場合

(指値に関する制限)

通貨ペアを対象としたインデックスを基準として計算される「適正価格」から 20%以上乖離している場合
注文価格が直近 5 分間のインデックスの平均値から 10%以上離れている場合
注文内容から算出されたプレミアム（指値-インデックス価格）の絶対値が、市場の直近 5 分間の平均プレミアム絶対値より 5%以上大きい場合

5. スリッページ

スリッページとは、注文受付後の相場変動等により、お客様が指定した価格（＝発注時の画面上の価格）に対する実際の約定価格との間に価格差が発生する場合があります。スリッページは、お客様にとって有利となる場合もあれば、不利となる場合もあります。スリッページは、成行、逆指値、トレールの注文方法に対して、発生する可能性があります。

6. 暗号資産関連店頭デリバティブ取引に関する用語とルール

当社における暗号資産関連店頭デリバティブ取引（レバレッジ取引）は、お客様が当社に証拠金を預託することで証拠金以上の金額の取引を行うことが出来ます。この取引では、現物の暗号資産が売買されることはなく、決済は建玉と現在の四半期先物の価格差等を授受する差金決済となります。

(a) 取引関係

インデックス	<p>四半期先物の原資産で、取引所での暗号資産の市場価格に基づいて計算されます。基本的には、構成するすべての市場価格の単純平均ですが、市場データの不備や流動性の低い場合の異常な価格による影響を軽減するため、それぞれの市場価格は、全体の中央値から 30 ベーシスポイントの乖離を上限として補正して計算されます。</p> <p>インデックスは 5 秒ごとに計算されます。仮にひとつの市場価格がなんらかの理由で利用できない場合、当該市場価格は計算から除外されますが、仮に、すべての市場価格の取得が出来ない場合は、その時点からインデックスは固定とします。</p> <p>詳細はこちらをご参照ください。</p> <p>(https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4606220695705-%E3%83%91%E3%83%BC%E3%83%9A%E3%83%81%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%81%A8%E3%81%AF-)</p>
限月	<p>四半期先物取引は取引できる期間が決まっています。この満期月を限月（げんげつ）と呼び、3 月、6 月、9 月、12 月の 4 種類の限月が設定されます。</p> <p>取引最終日時は各限月の最後の金曜日となり、同日の協定世界時の午前 3 時（日本時間の正午）まで取引が可能です。</p>
新規	<p>新規注文の際は、あらかじめ証拠金を当社へ入金していただく必要があります。注文可能数量は「証拠金関係」に定める実質証拠金の範囲内となります。</p>
反対売買	<p>建玉に対する手じまいの取引で、反対売買を行わない場合、残った建玉は自動的に翌取引日に繰り越します。</p>
建玉 (ポジション)	<p>反対売買されずに残っている契約総数を指します。</p> <p>店頭デリバティブ取引の買いについては「買い建玉」もしくは「ロング・ポジション」、売りについては「売り建玉」もしくは「ショート・ポジション」と呼びます。</p>
最終決済	<p>取引最終日時までに反対売買がなされなかった建玉は、最終清算数値によって決済されます。</p> <p>最終清算数値は、協定世界時の午前 2 時から午前 3 時の TWAP（毎秒ごとのインデックスの平均値）を使用します。</p>

レバレッジ倍率	<p>預託された証拠金に対して、以下を基準に当社が定める倍率が適用されます。</p> <p>個人のお客様：2 倍</p> <p>法人のお客様：当社が計算した倍率現在の適用倍率は当社 Web ページ</p> <p>(https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/5284022358809) および FAQ でご確認ください。</p>
プレミアムおよびディスカウント	<p>四半期先物の価格とインデックス価格の差額。</p> <p>プレミアムはプラス（四半期先物の価格がインデックスを上回っている状態）</p> <p>ディスカウントはマイナス（四半期先物の価格がインデックスを下回っている状態）</p>
損益	<p>未決済の建玉に対して、現在の四半期先物の価格をもとにして日々計算され、口座に反映されます。</p>

(b) 証拠金関係

預託金	<p>暗号資産関連デリバティブ取引を希望されたユーザー口座に預託されている残高。証拠金としての取扱いは米ドルと日本円、および暗号資産となります。</p>
純資産（実預託額）	<p>預託金に建玉による損益を合算、さらに既存のレバレッジ注文と現物の買い注文（かかる手数料等を含みます）を考慮して預託金から差し引いた金額となります。</p>
掛目	<p>暗号資産を預託証拠金にする場合、当社が定める「掛目」を現在レートに掛け合わせた金額が、暗号資産の評価額となります。現在の掛目は当社取扱い暗号資産において一律 50%です。</p>
維持証拠金 （約定時必要預託額および維持必要預託額）	<p>建玉を維持するために必要な預託金</p> <p>個人のお客様：約定価格×約定数量の 50%</p> <p>法人のお客様：約定価格×約定数量に上記レバレッジ倍率にもとづいて算出した金額</p>
証拠金維持率	<p>維持証拠金に対する純資産の割合です。</p>

追加証拠金（追証）	<p>証拠金維持率が 100%を下回ると、ご登録いただいたメールアドレス宛にその旨を通知いたします。</p> <p>※ アラートの通知は、お客様の建玉管理の参考としていただくためにお送りしますが、システム上の技術的な理由や相場の急激な変動などで送信が遅れる場合、あるいはまったく送信されない場合もありますのでご注意ください。そのような場合をあらかじめ想定していただき、常日頃から十分な余裕をもってお取引くださいますようお願いいたします。なお、技術的な理由や相場の急激な変動などで送信が遅れるもしくは送信されない場合でも、当社は一切の責任を負わないものとします。</p> <p>※ アラート率は、当社の判断により変更する場合があります。</p> <p>なお、毎取引日の日本時間午前 9:00 において純資産が計算されます。この時点で純資産が維持証拠金を下回っている場合、追加証拠金（追証）が発生します。</p>
ロスカットレベル	<p>建玉の評価損により、純資産が以下の金額を下回った場合は、以下の説明のロスカットが発生します。</p> <p>（個人のお客様） 維持証拠金の 20%</p> <p>（法人のお客様） 維持証拠金の 20%、もしくは約定価格×約定数量の 4%のいずれか大きい方</p>

(c) 追加証拠金（追証）について

追証が発生した銀行営業日（銀行営業日でない場合は直近の銀行営業日）から起算して 2 銀行営業日以内で当社が定める期限（日本時間午前 9:00）までに、追加の日本円の入金や建玉の決済等の処理を行うことで純資産を維持証拠金以上まで回復させる必要があります。それまでは新規のレバレッジ取引や現物の買い注文の発注、および出金は出来ません。なお、追加証拠金発生後、相場の変動等によりお客様の証拠金維持率が 100%以上となったとしても、追加証拠金の解消に必要な金額分が充当されない限り追加証拠金の解消とはなりません。

上記の期限までに追加証拠金が解消されていなかった場合、また、たとえ期限前であっても純資産がロスカットレベルを下回った場合は、その時点で強制決済等（ロスカット）が行われます。具体的には、まず最初に執行中注文が取消され、それでも追加証拠金の解消に必要な金額に足りない場合、損失の大きい建玉から追加証拠金の不足分を充当するまで成行で決済します。

(d) ロスカットについて

純資産がロスカットレベルを下回った場合、未約定の注文のキャンセルや強制的に反対売買して決済することにより損失の拡大を防止する措置です。

※ ロスカットにおける未約定の注文のキャンセルは、成行、逆指値、トレール注文には実行されません。

ロスカットの取引価格は市場価格によって決まるため、決済が完了するまで損失額は確定しません。具体的には、相場状況が急変した場合等により、ロスカット発生時点の市場価格から大きく乖離して約定することがあり、預託された金額を超える損失が発生することがあります。

システム障害等の原因により、ロスカットが行われなかった場合、想定以上の損失が発生し、あるいはお客様が当社に預託した金額を上回る損失が発生するおそれがありますが、このような場合でも当社は損失を賠償する責任を負いません。

上記のように、ロスカットおよびその他の理由により不足額が発生したにもかかわらず、お客様からの不足額を充当する入金を確認できない場合、当社がお客様から預託された全ての金銭又は暗号資産の引出しを差し止めること、当社の裁量において暗号資産の金銭への換価等の措置を講じること、これら措置にかかる費用等を差し引いたうえで不足額に充当すること、措置後もさらに不足に残額がある場合は速やかに当社に支払うことを異議なく承諾するものとします。

(e) 建玉の保有方法

四半期先物では両建てはできません。

(f) 建玉の上限

お客様の口座の内容（建玉の保有状況や証拠金残高等）、商品や市況（通貨ペアの特性や流動性およびボラティリティ等）を考慮した計算にもとづいて自動的に適用され、この上限値を超えた発注はできません。

7. 法定通貨の入出金

(a) 入金

お客様が入金する金銭は日本円に限られ、金銭の預託の方法は当社指定銀行口座への振込入金又は収納代行による入金に限られます。

当社に入金された金銭については、かかる入金を当社が確認した時点でお客様のユーザー口座に反映されるため、当該入金からユーザー口座への反映までの間に、一定のタイムラグが生じる可能性があることにご注意ください。

(b) 出金

預託された金銭のうち、純資産から維持証拠金を除いた金額（以下「出金可能金額」といいます。）の全部又は一部を出金できます。

※米ドルでの出金は取扱いしていませんので、当社が提示するレートで両替後の出金となります。

但し、出金可能金額が出金にかかる手数料を下回る場合には、お客様は、出金依頼をすることはできません。また、出金後の相場状況によって、追証やロスカットが発生する可能性がありますのでご注意ください。

出金は、お客様本人名義の預金口座に振り込む方法により行うものとします。合理的な理由に基づき当社が別途通知した場合を除き、金銭の払戻しには、原則として、依頼を受けた後、出金依頼のステータスが処理中となった時点から 2 銀行営業日以内となります。

8. 手数料（消費税含む）

(a) 取引手数料

当社 Web ページ (<https://help-jp.ftx.com/hc/ja/articles/4491513668377-%E5%90%84%E7%A8%AE%E6%89%8B%E6%95%B0%E6%96%99>) および FAQ においてご確認ください。

(b) 法定通貨（日本円）の入出金の手数料

入金：無料

出金：無料

(c) 暗号資産の入出庫に関する手数料

①入庫：無料

②出庫：以下の場合を除き無料

ETH、ERC20 トークン、少額 BTC の出庫についてはネットワークフィー等を考慮して計算にもとづいて手数料が発生します。手数料は出庫の申請時に画面に表示されます。

また、法定通貨の入出金の額が取引量を上回るユーザーに対して、出庫手数料として出庫数量の最大 0.1%の手数料が発生する場合があります。手数料が発生する場合は事前に通知を行います

※少額 BTC の出庫について

0.01BTC 未満の場合は 1 日 1 回まで無料、以降はブロックチェーンフィーに基づいて計算された出庫手数料が発生します。0.01BTC 以上の場合は BTC の出庫は無料です。

2022 年 9 月 12 日制定
2022 年 10 月 13 日改定